

大阪市介護保険料 と万博・カジノ問題 緊急意思統一学習会

大阪市の65歳以上の人の介護保険料は、全国一高額となりました。「基準月額」で**9,249円**（年額で**11万988円**）で、全国平均**6,225円**より3,000円以上高く、もっとも低い東京都小笠原村（3,374円）の2.74倍という異常な格差になっています。その一方で大阪市は、高物価に苦しむ市民の暮らしは放置しながら、万博とそれにつづくカジノのために大阪湾の埋め立て地・夢洲を舞台としたインフラ整備など大型開発には惜しみなく税金をつぎ込んでいます。

当面、万博・カジノは中止し、物価高に苦しむ市民の暮らしに予算を振り向けることを大阪市に求めます。介護保険料を据え置くために必要な年83億円は、今年度の大阪市万博関連予算1310億円の15分の1で賄うことができます。

大阪社保協・大阪市内ブロックは大阪市をよくする会と共同で7月の介護保険料決定通知が届く頃に全区で大きな運動を呼びかけたいと考えています。そのための緊急意思統一学習会を企画しました。ぜひご参加ください。

6月12日(水)18時～20時
会場：大阪民医連

ミーティング ID: 845 7130 6840

パスコード: 790806

資料は6月11日に大阪社保協ホームページにアップします。

講師

大阪市介護保険料
問題：日下部雅喜
氏・大阪社保協介
護保険対策委員長



万博・カジノ問題：
中山直和氏・大阪
市をよくする会事務
局次長



主催：大阪社保協・
大阪市内ブロック
共催：
大阪市をよくする会

お問い合わせ・連絡先
大阪社保協メール
osakasha@poppy.
ocn.ne.jp